



平成 28 年度第 1 号



やまなみ

サンフランシスコ日本語補習校
理事会通信

2016 年 4 月 16 日

理事長あいさつ

安井哲也理事長



サンフランシスコ・ジャパントウンでは、毎年恒例の桜祭りが盛大に開催され、春一番を感じる今日このごろであります。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生の皆さん、ご進級おめでとうございます。新しいクラスになり、新しい先生と沢山の友に出会え、これからの学校生活に

夢膨らませて補習校に通われていることと思います。保護者の皆様におかれましては、平素より保護者会、クラス委員、図書委員会、各種当番・ボランティア等、サンフランシスコ日本語補習校に対し多大なるご支援を頂き、心より感謝申し上げます。

今年はサンフランシスコ日本語補習校創立 50 周年に向け、いよいよ記念行事実行委員会が設立される予定であります。この 50 年、サンフランシスコ・ベイエリアの変遷は目覚ましいものがあり、現在では世界の IT 産業中心地として不動の地位が築かれております。日本の高度成長期に呼応するかの如く誕生したサンフランシスコ日本語補習校は、僅か 5 名の講師と 101 名の児童・生徒による船出から、今ではサンフランシスコ地区、サンノゼ地区合わせて 4 つの校舎に 1600 名を越す幼児・児童・生徒が 120 名にのぼる教職員と共に学ぶ、世界最大規模の日本語補習授業校にまで成長しました。補習校卒業生が様々な場で活躍をし、さらには先生や理事の立場で補習校運営に携わっている卒業生の方々のお話を伺うと、とても感慨深い思いに至ります。

“いつか世界の架け橋に” - 補習校で学ぶ幼児、児童、生徒の皆さんには素晴らしい合言葉があります。この合言葉を胸に勉学に励むからこそ世界に羽ばたく人材に育ちゆくのだと思います。本年度理事会もまた、この言葉を胸に刻み、補習校の基本理念である「確かな力を身につけ、国際社会に活躍する幼児・児童・生徒の育成」という教育目標に向かって邁進すべく事務局、教職員そして保護者会と一致協力して補習校を運営してまいりたいと思います。

重ね重ねになりますが、保護者の皆様方にはこれまでのご支援に深く感謝申し上げますとともに、引き続きのご理解とご協力を何卒お願い申し上げます。

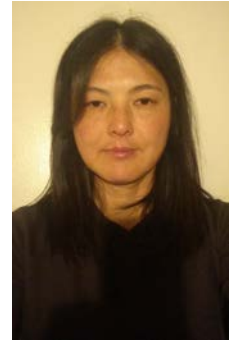
新理事所感 (役員・五十音順)

鶴巻 詩子

(副理事長・総務委員長)

理事になって 3 年目になりました。理事の任期は 3 年なので今年が最後となります。

先日中高部の入学式に初めて参加する機会があったのですがアメリカとは思えない静粛な雰囲気と新入生および在校生の素晴らしいスピーチに圧倒されました。スピーチする生徒の日本語の巧みさだけでなく、人間としての深い洞察力に感銘しました。このような環境を作る日本語補習校にこれから 1 年間理事として貢献できることに感謝します。保護者の皆さま、今後 1 年よろしくお願いいたします。



姥谷 幸一

(財務役・財務委員長)

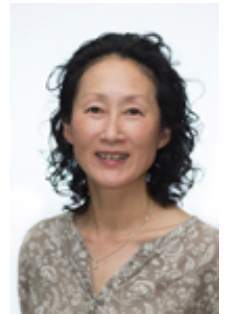
姥谷 (うばたに) と申します。双子の息子達がサンノゼ校小学部に 4 年生として通っています。昨年度に引き続き、理事 2 年目となります。本年度も昨年度と同じく財務委員長という重要な役割を担当させて頂くことになりました。昨年度に深めた学校財務の知識と経験を元に、中長期的な視点を持って、学校運営に更なる貢献をしたいと思っています。1 年間どうぞよろしくお願いいたします。



松山 和美

(監査役・法規委員長)

中学 2 年生の娘がひとり、サンフランシスコ校に通っております。昨年は保護者会役員として保護者会のお手伝いをしてまいりました。今年には理事会の法規委員会に所属することで、また違った角度からのお手伝いをさせていただきます。生徒たちが安心して楽しく通える補習校作りにも少しでもお役に立てれば幸いです。



1年間どうぞよろしくお願ひいたします。

大沢 省一



本年度より理事会に参加させていただき大沢と申します。小学4年生になった娘が幼稚部からサンノゼ校でお世話になっております。今まで理事会や保護者会の活動にはほとんど関わることが無かったのですが、このたび理事という立場で補習校にお役にたてる機会を頂き感謝しております。設立から50年におよぶサンフランシスコ日本語補習校の伝統を受け継ぎながらも、今日のベイエリアに合った補習校の運営の実現に向けて、微力ながらも新しい視線で尽力する所存です。これから1年間よろしくお願ひします。

奥山 博子

小学4年生の息子と小学3年生の娘がサンノゼ校に通っています。今年度がはじめての理事会への参加となります。まだ良く分からないことも多いのですが、他の理事の方々と共に、少しでも補習校のお役に立てればと思っています。1年間、どうぞよろしくお願ひ致します。



桑原 ひとみ



昨年度の保護者会理事から引き続き、今年度も理事として理事会に参加させていただきことになりました。サンフランシスコ校に、小学5年生と小学2年生の息子たちがお世話になっております。経営の方は全くの初心者ですが、サンフランシスコ、サンノゼエリアに住む子供達に、微力ながらこの先も補習校で学べる機会を提供するお手伝いできればと思っています。1年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

小泉 拓永

今年度よりサンフランシスコ校保護者会会長と理事に参加させていただきます。補習校を通じ、小2の娘が日本語と日本文化を学ぶことに喜びを感じるようになり、まだ入学前の息子二人も将来的に続いてくれることを望んでおります。私自身、米国東海岸の補習校に通った経験があり、その環境が自分の人間形成とアイデンティティーの構築に



大変役立ったので、微力ながら恩返しをしたいと考えております。子供達が将来、補習校に通った経験を誇りに思い日本のよき伝統と社会通念を身に付けてもらえば、本望でございます。1年間どうぞ宜しくお願ひいたします。

シノット 郁代



サンノゼ校に小2・小4・小6の3人の子どもたちがお世話になっております。

僭越ながら今年度も引き続き、サンノゼ校保護者会より理事会の一員を務めることになりました。

昨年度の経験を活かしながら、よりクオリティの高い日本語教育と、安全で楽しく、また公正な補習校運営を目指して、1年間尽力して参りたいと思っております。

また、全校児童・生徒数が1600名を超す、世界最大規模の日本語補習校の運営は、保護者の皆さまのご協力なくして成り立ちません。

サンフランシスコ日本語補習校で学んだ子どもたちが、将来「世界のかけはし」になれるよう、今後ともご理解・ご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

松田 暁博

サンフランシスコ校保護者会副会長として、今年度より理事会に参加させていただきことになりました。1年生と幼稚部に息子達がお世話になっております。私たちが生まれ育った、歴史のある大切な日本の文化を伝える場として、日本語補習校はかけがえのない存在だと考えております。米国生まれの息子達にも「日本人の子供に生まれてよかった」「日本文化を学べてよかった」と思ってもらえるように、学校運営のお手伝いをさせていただきたく思います。1年間、どうぞよろしくお願ひいたします。



水谷 圭佐



今年度より理事会に参加させていただきことになりました。3年生の息子がサンフランシスコ校に通っています。理事という新しい視点で、子どもたちが安全で健やかに学べる環境が維持できるよう、微力ではありますが補習校のために尽力していく所存です。1年間どうぞよろしくお願ひいたします。

山本 久美子



今年度よりサンノゼ校保護者会から理事会へ参加させて頂くことになりました。高等部に通っている娘がいます。アメリカに住んでいても、日本語の教科書や教材を使って授業を受けられることに親として日々感謝しています。高等部を卒業した娘2人も、補習校では、日本語だけでなく、多くのことを学ばせていただきました。「補習校に行ってよかった。」と、最近になって言っているのはアメリカ社会で補習校での経験が役立っているからでしょう。未来を担う補習校の子供たちのために、微力ながらお手伝いをさせて頂きたいと思います。1年間どうぞよろしくお願い致します。

い。なお、何らかの理由によりデータベースへの自己入力が不可能な方は、インフォメーション・フォームの提出が必要となりますので、事務局へご連絡ください。

なお、この「理事会通信やまなみ」は第2号からデータベース登録されているEメールアドレスにデジタル配信されます。

「誓約書」の提出について

4月2日、「学校生活のきまり」、「学習の約束」、「幼児児童生徒の義務および違反行為について」と一緒に「誓約書」を配付いたしました。子どもたちが楽しく仲良く日本語補習校の学校生活を続けていくためのものです。保護者の皆様とお子さまとでよくお読みいただき、「誓約書」に必要な事項をご記入の上、至急担任に提出くださいますようお願い致します。

事務局よりお知らせ

Emergency Information フォーム提出およびデータベース入力について

Emergency Information のフォームは、日本語訳を参照の上、英語/ローマ字でご記入ください。緊急連絡先は、データベースの同項と同一内容で、優先順にご記入ください。これらの情報は、厳重かつ慎重に保管・取り扱いを行いますので、必要性をご理解いただき、至急担任に提出くださいますようお願い致します。

データベースは本校ウェブサイトからアクセスできます。ユーザー名およびパスワードを紛失された方は事務局へご連絡ください。新入生のご家庭には近日中に郵送いたします。なお、新入生がいる場合でも、既に在学生のいるご家庭は今までのユーザー名とパスワードがそのまま使用できますので、新しいものは郵送されません。ログイン後、既に入力されている情報を再度ご確認ください。入力が必要な事項は次の通りです。

- 自宅住所・電話番号・携帯電話番号
- 保護者勤務先情報
- Eメールアドレス（保護者会からの連絡にも使用されますので、必ずご入力ください）
- 緊急連絡先情報
- 幼児・児童・生徒の健康保険情報
- 現地校情報
- 幼児・児童・生徒の身体上のことで知らせておくこと

データベースへのご入力・ご確認は4月20日までをお願い致します。緊急連絡、郵便物の発送、Eメールによる同報送信等はデータベースの情報に基づいて行われますので、入力漏れ/入力ミスのないようご注意ください。必要情報未入力/誤入力により生じた問題等には、補習校は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

人事異動

退職	幼 SF 教員	小澤史子	3/31 付け
退職	小 SF 教員	剣持順子	3/31 付け
退職	幼 SJ 教員	ゴールド和子	3/31 付け
退職	小 SJ 教員	長岡美和子	3/31 付け
退職	小 SJ 教員	セゲディ茜	3/31 付け
退職	小 SJ 教員	海田尚美	3/31 付け
退職	小 SJ 教員	齒黒成人	3/31 付け
退職	小 SJ 教員	鶴池靖子	3/31 付け
退職	中高 SF 教員	内藤千佳子	3/31 付け
退職	中高 SF 教員	尾川丈一	3/31 付け
退職	中高 SJ 事務	ミラー圭子	3/31 付け
採用	幼 SF 教員	永井望美	4/1 付け
採用	小 SF 教員	橋本裕美子	4/1 付け
採用	小 SF 教員	コノリー千恵	4/1 付け
採用	小 SF 教員	志賀智子	4/1 付け
採用	小 SF 教員	小島千秋	4/1 付け
採用	小 SF 教員	田中順子	4/1 付け
採用	幼 SJ 教員	平野孝榮	4/1 付け
採用	小 SJ 教員	金正志穂	4/1 付け
採用	小 SJ 教員	ヤマサキ絵理子	4/1 付け
採用	小 SJ 教員	中達（ロッドボルド）麻貴子	4/1 付け
採用	小 SJ 教員	堀郁代	4/1 付け
採用	中高 SF 教員	米澤みどり	4/1 付け
採用	中高 SJ 教員	安田美香	4/1 付け
採用	中高 SJ 教員	三上しげ子	4/1 付け
採用	中高 SJ 事務	坂本静香	4/1 付け
異動	小 SF→中高 SF	小澤由枝	4/1 付け
異動	小 SF→中高 SF	牧野幸子	4/1 付け
異動	小 SF→小 SJ	サンダース直美	4/1 付け
異動	小 SJ→中高 SJ	森桂子	4/1 付け

4月～5月の行事

日付	サンフランシスコ校	サンノゼ校
4/2(土)	入学式・始業式	入学式・始業式
4/9(土)		
4/16(土)	避難訓練	避難訓練 (幼小部)
4/23(土)		
4/30(土)	保育/授業参観・学級懇談会 (幼小部)	授業参観・学級懇談会 (小学部)
5/7 (土)		保育参観・懇談会 (幼稚園部) 避難訓練 (中高部)
5/14(土)	授業参観・学級懇談会 (中高部) 高等部進学説明会 (中高部)	授業参観・学級懇談会 (中高部) 高等部進学説明会 (中高部)
5/21(土)		
5/28(土)		運動会 (幼小部)

「やまなみ」はサンフランシスコ日本語補習校理事会により月1回発行されます。発行人：安井哲也

San Francisco Japanese School

22 Battery Street #612, San Francisco, CA 94111

電話：415-989-4535 FAX：415-989-2542

電子メール： 理事会・事務局 office@sfjs.org

学校 sfjs@sfjs.org

ウェブサイト：<http://sfjs.org/>

理事会および学校事務局へのご意見・ご質問等を歓迎します。匿名でのお問い合わせ等には一切お答えいたしかねます。

無断複製・転載を禁ずる。©San Francisco Japanese School 2016 All Rights Reserved.